

【旭川高専】【北海道地区 4 高専半導体人材育成連携推進室】

旭川市内の小中学校で開催された北海道主催の半導体体験教室 室で本校教員が講師を務めました

9月5日(木)、旭川市立神居小学校で開催された北海道（経済部産業振興局次世代半導体戦略室）主催の出前型半導体体験教室で、本校の篁耕司副校長が講師を務めました。50名ほどの小学5年生を対象にした授業では、身近にある装置のほとんどが半導体の技術によって作られているといった説明に児童たちが熱心に聞き入ったほか、テストによるシリコン基板の電気抵抗測定や3色のLEDを点灯させる実験では歓声も湧き上がり、児童たちにとって楽しみながら半導体に触れつつ学べる機会となりました。

今回を皮切りに、この半導体体験教室は全道14振興局・計16の小中学校で2025年2月までに順次開催され、旭川・釧路・函館・苫小牧の道内4高専の教員が講師役を分担することになっています。



<半導体の説明を聞く生徒たち>



<実験に興味津々の生徒たち>

この模様は下記で報道されました。

NHK ほっとニュース北海道 9月5日

北海道新聞デジタル版 9月5日「半導体実験 子供興味津々 道内4高専、旭川で教室」

北海道新聞 9月6日紙面 全道版25面「高専教員指導 旭川で初の体験教室」